

(別添 4)

【世羅町】

1 人 1 台端末の利活用に係る計画

1. 1 人 1 台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

本町では、全ての教育活動における基軸を「授業の充実」とした上で、児童・生徒の学ぶ意欲を育て、確かな学力を付けるため、学習の基盤的なツールとして日常的・効果的に ICT を利活用することを進めている。

具体的には、1 人 1 台端末をはじめとする ICT 機器の利活用により、児童・生徒個々の実態に応じた指導方法を工夫したり協働的な学びを充実したりすることを通じて、児童・生徒が主体的に目的をもつ学びの実現を目指している。

2. GIGA 第 1 期の総括

本町では、令和 3 年度からの町立小中学校へ通う児童生徒への 1 人 1 台端末の導入に向け、令和 2 年度に端末の調達及び学習系ネットワークの整備を行った。

令和 3 年度からは「世羅町教育の情報化推進協議会」を立ち上げ、学校における 1 人 1 台端末を活用した取組について研修や協議を行うとともに事例集を作成する等、ICT 機器の効果的な活用に関する取組事例を蓄積・発信してきた。その結果、令和 6 年度「全国学力・学習状況調査」における学校質問調査では、1 人 1 台端末を週 3 回以上活用する学校の率は 100% であった。

一方で、教員の活用スキルや、活用が進んでいる学級や教科については偏りがある。また、上記の調査において、町内の 2 割程度の学校で必要な研修機会が不十分であるという回答結果がある。以上の課題解決のため、今後は日常的な業務で利活用が進むよう、すべての教職員対象の活用研修会等を必要に応じて実施する。

3. 1 人 1 台端末の利活用方策

1 人 1 台端末の積極的な利活用を引き続き推進し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。

具体的には、ICT 機器の活用に関する研修の充実により、教員が必要に応じて ICT 活用のスキルを高めることで、授業における 1 人 1 台端末の積極的な活用を推進する。

また、児童生徒が自分の特性や理解度・進度にあわせて課題に取り組む機会の充実を図るとともに、こうした場面での 1 人 1 台端末をはじめとする ICT 機器の活用について、効果的な活用事例の収集及び発信を行う。